



製品と、ものづくりの “あるべき姿”を追求し、具現化する 株式会社タカコ

知恵の使いどころ

- ・アキシアルピストンポンプの将来性にいち早く着目。この心臓部であるピストンの大量生産に世界で初めて成功。他のポンプに比べ操作性がよく、高圧力のため、建設機械、工作機械、農業機械、航空機など様々な分野で使用されている。
- ・販売に当たっては、まず海外市場で評価・実績を得て、日本に凱旋、受託を伸ばす。



強み

- ・球面を1000分の1ミリの精度で仕上げる精密加工技術と社内一貫生産システムにより、高品質、低価格、短納期で、小ロットから大量生産まで対応
- ・“製品のあるべき姿”を見抜き、顧客が図面に表せない部分も具現化し、提案する技術力
- ・“小形化への挑戦”をテーマに、精密ポンプの搭載分野を拡大、社会に貢献する開発力

プロフィール

1973年、石崎現会長が大阪市で創業。超高圧精密ポンプ部品を手がけ、自社製のピストンを世界最大規模の国際産業見本市「ハノーバーメッセ」に出品、ボルボ社から当社初の大量受注を得る。以来多方面で採用が広がり、技術革新を起こす。アメリカ、ベトナムにも現地法人設立。2003年本社を京都府精華町に移転、京都企業の仲間入りをする。

実績・成果

国内及び海外で年間2,300万本のピストンを生産。国内シェア85%、世界シェア70%を占める。主要顧客はボッシュ、キャタピラー、コマツ、日立建機、ボルボなど、世界に広がる。

【自社開発品】

- 超小形ピストンポンプ
 - ・ロボットのアーム、工作機械他多数
- 超小形油圧式トランスミッション(HST(無段変速機))
 - ・小型農機具、小型除雪機他多数

